

前橋市
(群馬県)

【事業名】避難所配置図整備事業

連携団体
(該当: ■)

- | | | | | | |
|--|--|--|--|---------------------------------|---------------------------------|
| <input checked="" type="checkbox"/> 地方公共団体 | <input checked="" type="checkbox"/> 自主防災組織 | <input checked="" type="checkbox"/> 自治会(町内会) | <input checked="" type="checkbox"/> 教育機関 | <input type="checkbox"/> 医療機関 | <input type="checkbox"/> 企業・事業所 |
| <input type="checkbox"/> 消防団 | <input type="checkbox"/> 女性(婦人)防火クラブ | <input type="checkbox"/> 少年消防クラブ | <input type="checkbox"/> ボランティア(NPO) | <input type="checkbox"/> その他() | |

事業の概要

- 避難所開設の初動と長期的視点に立った運営を両立することを目的にした「避難所配置図」を整備
 - ・配置図整備にあたっては避難所運営の関係主体(市、地域、学校)の参画により実施
 - ・配置図整備は各校2回のワークショップにおいて「避難所配置図の協議」と「現地確認」を実施
 - ・平成29年度において35校(全68校中)の配置図整備を完了
- 整備した配置図を基に地域を巻き込む形で体験型防災学習を実施
 - ・3中学校(関係自治会数19)において実際の防災資機材を活用して避難所開設を体験

配置図協議の様子(ワークショップ)



現地確認の様子(ワークショップ)



体験型防災学習の様子



実施の成果

- ・避難所運営に関わる地域及び学校の避難所に対する理解を深めることができた。
- ・「避難所」をキーワードにした地域と学校のつながりを創出することができた。
- ・地域及び学校が主体的かつ連携しながら、避難所配置図を活用した取組を実践する動きが始まっている。